



年末手当に対する若手の声⑤

モチベーションについて

- ・コストカット、黒字化に向けて努力してきたのに、返ってきたのは「おほめ」の言葉だけ。褒められるだけで生活が成り立てば苦労しない。満額貰えるにはどれだけ努力すれば良いのか。はっきり言ってモチベーションは上がらない。
- ・コロナによってずーっと我慢の生活。更には先の読めない会社の施策。減っていく収入が重なり仕事に対してやる気が起きない。他の会社に行きたいとすら思う。
- ・仕事のやりがいは大事だが、結局は収入が安定して増えなければモチベーションなんて上がらない。やることだけ増えて収入は下がるなんて意味がわからない。
- ・いつ発令が出されるかわからないジョブローテーション、定昇カット、度重なる休日出勤でONとOFFの切り替えをする間もなく仕事をしている。モチベーションアップのために満額獲得は必要。
- ・待遇あつてのモチベーションだ。正直このまま行けば鉄道の仕事という点では中小私鉄の方が楽しいのではとってしまう。
- ・会社のため、管理者の評価のために自分を犠牲にしてまで頑張る気は一切ない。
- ・正直に言って今の会社、今の状態で「会社のために頑張ろう」というモチベーションはないし持てない。頑張っても賃金は増えないし、手当も増えない。なのに業務量と責任ばかり増えている。そのような状態でモチベーション維持は難しい。「お客さまや家族のために」という想いだけでかろうじてやっているような状態。

**社友会ではこのような声があっても交渉できない！！
労働組合に結集し、年末手当の満額回答を勝ち取ろう！！**